

令和 5年度予算見積調書

課室名: 高校教育指導課
 担当名: 学びの改革担当
 内線: 6767

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P25	入学者選抜に係る電子出願等研究事業			一般会計	教育費	高等学校費	高等学校総務費	高等学校入学志願者選考費	
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	学校教育法施行規則			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
						分野施策	0504 質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-1, 4-3, 4-6
1 事業概要	入学者選抜における各学校の業務効率化や受検生及び保護者の事務手続の効率化を図るため、入試業務システムの研究・開発や選考手数料・調査書の電子化に向けた研究を行う。 入学者選抜に係る電子出願等研究事業 17,940千円			5 事業説明 (1) 事業内容 入学者選抜に係る電子出願等研究事業 17,940千円 ア 「入試業務システム」の研究・開発 県立高等学校・・・電子出願による業務効率化 受検生・保護者・・・出願手続の効率化と簡易化 中学校・・・出願事務の効率化と負担軽減 イ 選考手数料・調査書の電子化に向けた研究 入試業務システムと連動した、電子収納による更なる効率化を検討 個人情報の保護と提出書類の真正性の確保について、実現可能な方策について研究 県内の市町村教委・教育事務所からの情報収集と他都道府県との情報共有 (2) 事業計画 入学者選抜に係る電子出願等研究事業 ア 「入試業務システム」の研究・開発 令和5年 6月 入試業務システム導入に係る契約 令和5年 7月以降 入試業務システム導入について県内周知 令和6年 1月 電子出願による業務開始 イ 選考手数料・調査書の電子化に向けた研究 令和5年 6月 電子収納に係る契約 令和5年 7月以降 電子収納について県内周知 令和6年 1月 電子収納による業務開始 (3) 事業効果 県立高等学校の入学者選抜事務の業務効率化、受検生とその保護者が行う出願手続の簡易化 中学校教員等の出願指導等に係る負担軽減 全県への拡大を通じて、全県統一のマニュアル化による入試事故防止の強化					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	17,940							17,940	16,083
前年額	1,857							1,857	

事業内訳書

事業名	入学者選抜に係る電子出願等研究事業		
単位事業名	入学者選抜に係る電子出願等研究事業	予算額	17,940千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	288	264	職員旅費 6人×2回×12校
役務費	1,760	1,760	電子収納に係る手数料 3,200人
委託料	15,840	14,520	入試業務システム委託
使用料及び賃借料	52	39	会議室使用料 8回
合計	17,940	16,583	